



藤本蚕業歴史館で学ぶ
デジタルアーキビスト養成
リスキル/リカレント講座

実践講座 2 :
地域資料のデジタルアーカイブ化講座

2023/2/18 企画披露会

発表者：仲辻 真帆

2023/02/18 仲辻資料1

近代日本音楽教育史を巡る デジタルアーカイブズ構想

東京音楽学校資料をモデルケースとして

備考：音楽取調掛→東京音楽学校→東京藝術大学音楽学部

2023/02/18 仲辻資料2

(1879/明治12年) (1887/明治20年) (1949/昭和24年)

※本スライドで発表者が所属する東京藝術大学
大学史史料室のウェブページ掲載画像を使用
しておりますが、無断転載等のご遠慮ください。

構想1： 写真、文書、音源等の包括的アーカイブズ



If it is C key, then one higher or modulate in one way to G, the other to F 1 ♭. So these often occurs in melody or tune that it will be understood when sharpened in some way or flattened, the modulation comes.

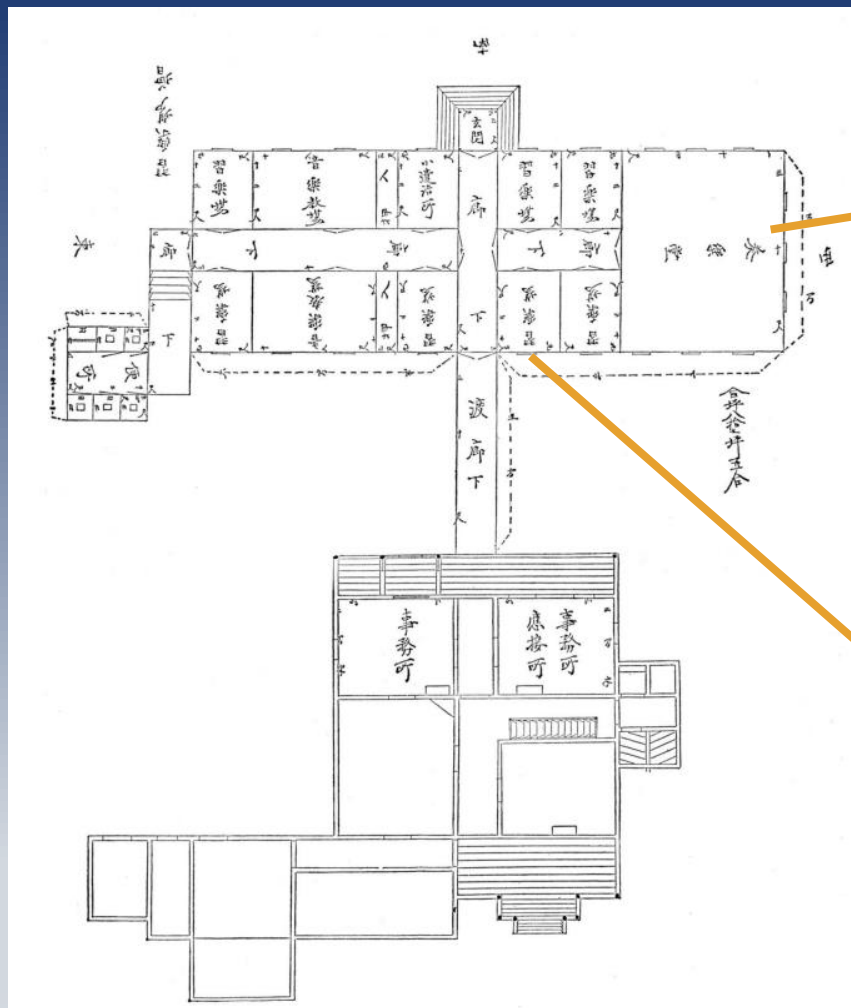


『東京芸術大学百年史 東京音楽学校篇』第1巻（財団法人芸術研究振興財団/東京芸術大学百年史刊行委員会編、音楽之友社、1987年）86頁

2023/02/18 仲辻資料3

※発表者が所属する東京芸術大学 大学史史料室のウェブページ掲載画像を使用しております。無断転載等のご遠慮ください。

構想2：デジタル音楽博物館



『東京芸術大学百年史 東京音楽学校篇』第1巻（財団法人芸術研究振興財団/東京芸術大学百年史刊行委員会編、音楽之友社、1987年）31頁

2023/02/18 仲辻資料4

※発表者が所属する東京芸術大学 大学史史料室のウェブページ掲載画像を使用しております。無断転載等のご遠慮ください。

構想3：地域資料としてのアーカイブズ活用



提供：Dr. Bruce D. Wilson, Curator ABA Research Center Hornbake Library, University of Maryland

2023/02/18 仲辻資料5

※発表者が所属する東京藝術大学 大学史史料室のウェブページ掲載画像を使用しております。無断転載等のご遠慮ください。



デジタルアーカイブの構築

——近代日本における音楽文化、音楽教育
を歴史的に再考し参照点としていくために

課題

- * 権利問題の解消
- * 関係者の意識向上
- * MLAUI連携

近代日本音楽教育史を巡る デジタルアーカイブズ構想

東京音楽学校関係資料をモデルケースとして

発表者：仲辻 真帆